

海外安全対策情報（2018年4月～6月）

1 治安情勢及び一般犯罪の傾向

- (1) ルアンダ州における犯罪件数は、以下に記載のとおり引き続き高い水準で推移しております。加えて、同記載数値は当館警備会社から提出された資料に基づくものであり、ここに計上されない犯罪も多数発生していることが想定されます。特に都市部（人口密集地域）においては、各種犯罪iiに対する十分な注意が必要です。
- (2) 過去の内戦時に国内に持ち込まれた銃器が現在においても国内に広く出回っているとの情報があり、銃器を使用した強盗等の犯罪被害が報告されています。特に当地では、オートバイに複数名が乗車して強盗やひったくり等の犯行に及ぶ事件が多数報告されておりますので、車両乗車中におけるドアロックの徹底や走行（移動）ルートを選定及び徒歩移動も含め、周囲の安全確認を十分に行うようにしてください。
- (3) 治安が悪いとされる地区においては、夜間だけでなく日中であっても駐車中の車両を標的とした車上荒らしや主に外国人を狙った強盗（ひったくり含む）犯罪が数多く発生しています。従って当地では可能な限り単独での徒歩移動は慎み、華美な服装や目立つ所持品の携行は避けて移動することを心がけてください。
- (4) 当地では外国人を標的とした誘拐が発生しております。中国人を含む外国人が実際に被害に遭う事案も報告されており、特に治安の悪い地域等においては、犯罪リスク軽減のために、目立つ行動は控えてください。
- (5) 当地では、上述した以外にも空港や路上等において、邦人が不当に金銭の要求を受けるなどの事案被害に遭うトラブルが発生iiiしております。詳細は本文末にも記載しておりますので、参考にしてください。

2 一般犯罪・凶悪犯罪数の推移

- (1) 2018年4月～6月のルアンダ州の犯罪発生件数報告によれば、総犯罪発生件数は1,433件（前四半期：837件）となっております。その中で特筆すべき犯罪及び件数については、以下のとおりです。

【一般犯罪・凶悪犯罪】（ ）内は前四半期件数

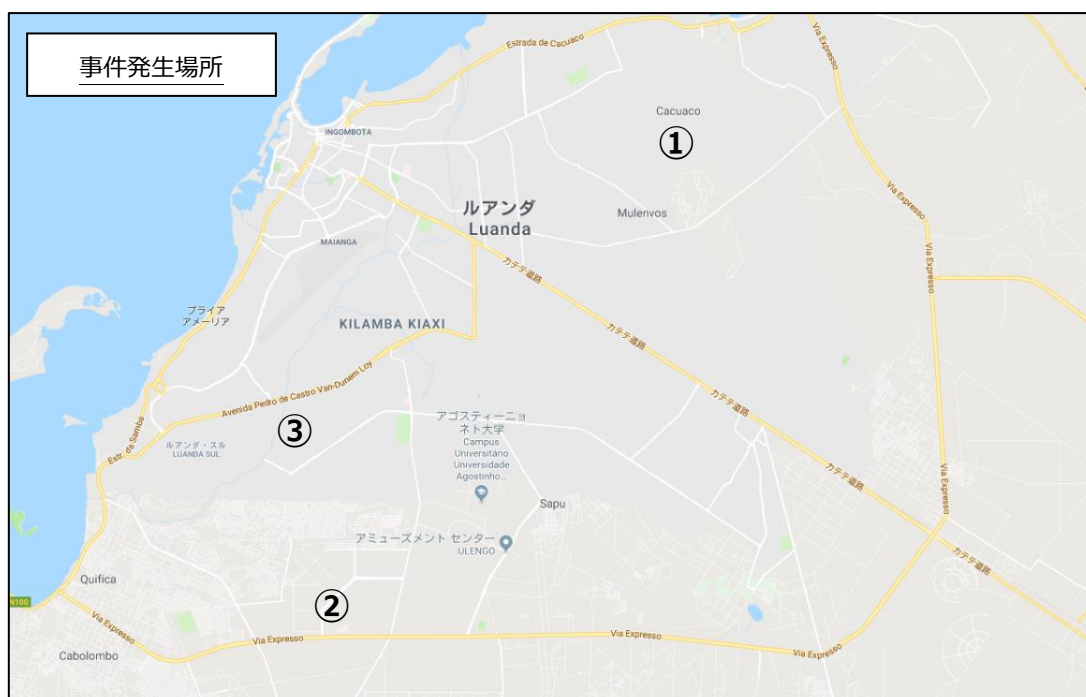
殺人	60件（45件）
強盗	97件（307件）
傷害	117件（136件）
強姦	39件（48件）

【その他】

火災	203件（193件）
逮捕者	2,658名（1,714名）
交通事故	408件（383件）
交通違反者	15,518件（10,370件）

(2) 犯罪事例

- ① 4月7日早朝、カクアコ地区（以下、図内①エリア）で強盗殺人事件が発生しております。犯人は被害者住居へ侵入して犯行に及び、被害者2名（大学教授の父親と職人の息子）を殺害。その後、室内から金品を持ち出し逃走しています。なお同報道には、ルアンダ市内の郊外地区で凶悪事件が増加しているとの記載もありますので、特にルアンダ市郊外へ外出する際は、現地事情が詳しい人物等と行動するなどして、できるだけ単独行動は避けて下さい。
- ② 5月23日未明、キランバ地区（以下、図内②エリア）の銀行で強盗殺人事件が発生しております。なお、犯人は逃走時に現場周辺にいた女性1名を所持していた銃器で殺害しています。建物内や外出先等で発砲音らしき音を聞いた際には、不用意に音の方を見たり、接近すると、流れ弾等による被害に遭う可能性もありますので、速やかに身を低くして、その場から安全な場所へ移動して下さい。
- ③ 6月24日早朝、ベラス地区（以下、図内③エリア）で強盗殺人事件が発生しております。犯人グループは被害者住居へ侵入して在宅中であつた被害男性へ発砲し、その後殺害。また、被害者家族へ暴行を加えるなどして現場から逃走していましたが、後日、警察によって3名が逮捕されています。住居在宅中においては、各扉や窓の施錠を確実にを行うとともに、訪問者の来訪時についても、相手をしっかり事前確認してから扉を開けるようにして下さい。



3 テロ・爆弾事件発生状況

当該期間中における発生の情報はありません。

4 主な誘拐・脅迫事件発生状況

当該期間中における発生の情報はありません。

5 日本企業の安全に関わる諸問題

特に問題となる情報はありません。

-
- i 当国治安当局による犯罪発生（認知）件数の公式発表は行われておらず、本情報内の各犯罪・事故等にかかる件数や報告内容は、当館警備会社が独自作成した資料に基づくものである。
 - ii 過去に邦人が被害を受けた事件一例、①所持品を狙った強盗事件（スリ・ひったくり含む）、②車上荒らし、③車両部品の盗難、④住居侵入被害 等。
 - iii 過去に邦人が被害を受けた事案一例、①空港での不当な金銭要求、②港湾施設や政府関係施設の撮影を巡るトラブル、③当国官憲からの不当な金銭要求 等